

技術ニーズの概要①

『建設時』 従来品よりも CO2の発生量が少ない 『製品・機器』

● 課題点

建設工事で使用される製品や機器は様々な形で省エネルギー化が図られ、CO2の発生量を減少させたものが実用化されています。例えば、LEDを使用した照明設備や効率化を図った建機などが挙げられます。今回はカーボンニュートラルを目指して、それらの製品・機器よりもさらにCO2の発生を抑えた製品や機器を求めています。

● 探索イメージ

- ① 従来よりもさらなる効率化を図った重機、建機
- ② 製造過程でCO2の発生を抑えた燃料を使用した重機、建機
- ③ 製造過程でCO2の発生を従来よりも抑えた製品やそれらの周辺機器
- ④ 使用するに当たってCO2の発生が従来品よりも少ない製品やそれらの周辺機器

商談会（技術ニーズシート）

No. BZ21-064

【タイトル】 建設業におけるカーボンニュートラルに寄与する製品・材料・技術 ① 【ニーズ NO.】 BZ21-064	
依頼企業の概要	・企業名 : 大成建設株式会社 ・URL : https://www.taisei.co.jp/ ・会社概要（事業分野、売上規模など）： 総合建設業
提案者に求める協業形態 （複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 部材供給 <input checked="" type="checkbox"/> 受託加工 <input type="checkbox"/> 技術ライセンス <input type="checkbox"/> 受託開発 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究・開発 <input checked="" type="checkbox"/> 試作対応 <input type="checkbox"/> その他()
産業分野 （大分類）	<input type="checkbox"/> 医療・ヘルスケア <input checked="" type="checkbox"/> 環境・新エネルギー <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> スマートソサエティ <input type="checkbox"/> 生産性向上 <input type="checkbox"/> その他()
加工分野 （複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 加工・部品 <input checked="" type="checkbox"/> 機械・精密 <input checked="" type="checkbox"/> 測定・計測 <input type="checkbox"/> 電気・電子 <input checked="" type="checkbox"/> 化学・素材 <input type="checkbox"/> バイオ・医療 <input checked="" type="checkbox"/> 環境・エネルギー <input type="checkbox"/> 食料品・飲料 <input checked="" type="checkbox"/> 情報通信 <input type="checkbox"/> IoT <input type="checkbox"/> AI <input type="checkbox"/> その他 ()
技術ニーズ概要 （200 字程度で記載してください）	建設業におけるカーボンニュートラルに寄与する製品・材料・技術
< 案件内容 > 1) 技術ニーズ詳細とその背景等 ・ 2050年までにCO2排出量をゼロにする、と言う政府の方針を受け、建設業におけるカーボンニュートラル、もしくはカーボンニュートラルに近い製品や技術を探しています。 1. 従来品よりもCO2の発生量が少ない製品・機器 建設工事で使用される製品や機器は様々な形で省エネルギー化が図られ、CO2の発生量を減少させたものが実用化されています。例えば、LEDを使用した照明設備や効率化を図った建機などが挙げられます。今回はカーボンニュートラルを目指して、それらの製品・機器よりもさらにCO2の発生を抑えた製品や機器を求めています。 ①従来よりもさらなる効率化を図った重機、建機 ②製造過程でCO2の発生を抑えた燃料を使用した重機、建機 ③製造過程でCO2の発生を従来よりも抑えた製品やそれらの周辺機器 ④使用するに当たってCO2の発生が従来品よりも少ない製品やそれらの周辺機器	

商談会（技術ニーズシート）

No. BZ21-064

2) 想定している用途・仕様

- ・ 用途：建設作業
- ・ 仕様：技術ニーズ詳細の通り

3) 想定されるスケジュール、ビジネス規模

- ・ 開発スケジュール、販売開始時期等：今年から数年先
- ・ 年間販売数：製品や技術によって変わりますが、最も多いもので数千
- ・ 当社への納入単価：従来品と同程度。内容によっては従来品よりも高くても良い。
- ・ 販売ルート等：未定

4) 現時点で求める技術の完成度

- ・ 完成されたものが望ましいですが、当社と共同開発の形態でも可能です。

5) 期待する技術提案の方向性

- ・ 完成されたものが望ましいですが、当社と共同開発の形態でも可能です。

6) 対象外とする技術提案の方向性

- ・ 既に利用されている製品や技術と同程度の性能のものは対象外とします。

7) 留意点

- ・ 特になし

< 参考イメージ（画像・写真等あれば） >

お問い合わせ先

公益財団法人さいたま市産業創造財団

BIZ SAITAMA ONLINE 2021 事務局

担当：小野

電話番号：048-851-6652

e-mail：biz-saitama@sozo-saitama.or.jp